



エアコンダクトカッタ M100

■はじめに

エアコンダクトカッタM100をご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。エアコンダクトカッタM100を安全にお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を防ぐため、守って頂きたい事項が記載されております。お読みになった後は、エアコンダクトカッタM100を使用される方が、いつでも取り出してお読みになれるよう保管してください。

■使用目的

エアコン配管に使われる樹脂製カバー（ダクト）の切断工具です。

■仕様

品名	品番	全長×全幅×全高	重量(Kg)
エアコンダクトカッタM100	ADC-M100	310×115×26	0.7

切断対象材

ダクトメーカー	型番
因幡電機産業株式会社	SD-66・77・100、LD-70・90、MD-75N・85
松下電工株式会社	DAS060・080・010、DAR075S
株式会社アックコーポレーション	DD60・75・100

*この商品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

■安全上のご注意

⚠ 警告

- 刃は大変鋭利になっております。ケガをするおそれがありますので、直接手指で触れないように注意してください。切断作業時、刃交換時には必ず保護手袋を着用してください。
- 刃部は開放時、ラチェットギヤ部が大きくスライドします。手指を挟んでケガをするおそれがありますので、ラチェットギヤ部には手指を近づけないでください。
- 切断物が飛び散ることがありますので保護メガネを着用してください。

⚠ 注意

- この取扱説明書に記載された使用目的及び仕様の範囲内で使用してください。工具を改造したり、指定している対象材以外の切断にご使用になるとカッタの故障原因となるばかりか、事故を誘発するおそれがあります。
- 刃は機敏上、大変薄くなっています。切断の際、無理にこじると刃が破損することがありますのでご注意ください。
- 切断しようとするダクトに土・砂などの異物が付着している刃が破損したり、切断面が変形する原因となりますので、切断の前には必ずウエスなどで拭き取ってください。
- カッタの各部は常に点検をおこない、損傷のある状態で使用しないでください。

■操作方法

*切断しようとするダクトの切断箇所の異物・汚れなどをウエスできれいに拭き取ってください。

- フックを外し、ストッパーを解除（矢印方向へ倒す）してください。その後ハンドル(左)を広げると刃が自動的に開放します。
*フックはハンドル内側に収納してください。使用後、収納時は刃を全閉にした状態でフックを引っ掛け、ストッパーを指で押して刃をロックしてください。（図-1）
- ダクトを受け部に挿入し、ハンドル(左)をゆっくり閉じて（握って）ください。
*MD-85以外のダクトはベースとカバーを重ねて切断できます。MD-85は必ずベースとカバーを別々に切断してください。いっぱいまでハンドル(左)を閉じた後、少し緩めるとラチェットが働きます。カチッという音を確認して再びハンドルを閉じてください。
*ハンドル(左)を広げすぎると刃が開いてしまいますので、手で軽く戻す程度にしてください。（図-2）

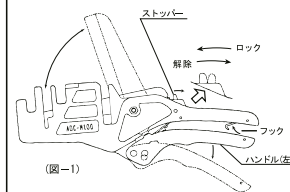


図-1



図-2

■操作上の注意

- ダクトはMD-85以外はベースとカバーを重ねて同時切りできます。（MD-75Nはカバーとベースを重ねても別々でも切断できます） MD-85は必ずベースとカバーを別々に切断してください。
*SD-66は図-3のように重ねて挿入してください。挿入方向が違えば受け部に挿入できません。
- 切断はゆっくりおこなってください。特に切り始めと終わりには注意してください。
- 冬季など気温が低い時にご使用の場合は、試し切りをおこない、ダクトが割れるようでしたらダクトを暖めてから切断してください。
- MDダクトは材料が割れやすい形状のため注意してゆっくり切断してください。
- 図-4の円部分を切断する時は特に注意してください。
- ダクトを受け部に挿入する時は、図-5のようにまっすぐ挿入し、傾かないように注意してください。



図-3

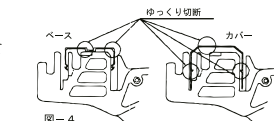


図-4

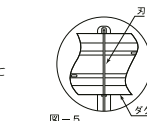


図-5

■刃の交換

刃は消耗品です。切れ味が悪くなったり、欠けたりした場合はMCCとご指定の上、お買い求めになった販売店または下記へご注文ください。
（品名：エアコンダクトカッタM100替刃 品番：ADCEM100）

■各部の名称

